



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月15日

上場会社名 ベースフード株式会社 上場取引所 東
コード番号 2936 URL <https://basefood.co.jp/ir/>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）橋本 舜
問合せ先責任者 （役職名）COO （氏名）川南 圭一郎 TEL 03 (6416) 8905
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第1四半期の業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第1四半期	3,945	7.7	△79	—	△80	—	△99	—
2025年2月期第1四半期	3,664	△2.0	△437	—	△436	—	△440	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	△1.88	—
2025年2月期第1四半期	△8.44	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期第1四半期	4,010	954	23.8
2025年2月期	3,851	1,036	26.9

（参考）自己資本 2026年2月期第1四半期 954百万円 2025年2月期 1,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—				
2026年2月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益	
	百万円	％	百万円	％
通期	17,413	14.2	193	41.8

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2026年2月期の業績予想については、「売上高」と「営業利益」のみ開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期1Q	54,651,900株	2025年2月期	54,351,300株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	1,358,030株	2025年2月期	1,358,030株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期1Q	53,177,972株	2025年2月期1Q	52,213,422株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに。」というミッションを掲げ、「栄養のインフラ」としてのBASE FOOD®を目指しております。

ミッションの実現に向け、研究開発活動を通じて完全栄養（注1）の主食を中心としたBASE FOOD®シリーズの開発および改善を行い、それらを主に3つのチャネル（卸などを介さず顧客に直接販売を行う「自社EC」、他社ECプラットフォームでの販売を行う「他社EC」、コンビニエンスストアやドラッグストアなどで販売を行う「卸販売」）で販売しております。積極的な研究開発活動を通じて商品の美味しさを追求し、新商品のリリースや商品リニューアルを通じて顧客層の拡大や継続率の向上を図り、成長を遂げてまいります。

当第1四半期においては、新商品として「BASE BREAD® ミニ食パン・オレンジ」及び「BASE YAKISOBA 塩焼きそば」の販売を開始いたしました。「ミニ食パン・オレンジ」はBREADシリーズの中で最もユーザー評価が高く、「BASE YAKISOBA」はシリーズ全体で全社売上高の約10%を占めるまでに成長しております。このような取り組みにより、「かんたん・おいしい・からだにいい」食事のラインナップおよびクオリティを高め、より豊かな食体験の機会を提供することで、「健康をあたりまえに」の実現を加速させるR&D活動を進めております。

全体としては、新商品の販促を強化し需要期における獲得投資を計画的に行いながら、継続的な原価改善と固定費削減により、前年同期比で営業損失は大幅に改善いたしました。

自社ECにおいては、新商品発売に合わせて新規獲得を強化しながらも、サービス・機能面の改善により解約率は4.2%と過去最低水準を維持しました。結果として、顧客単価の上昇も伴い、売上高は前年同期比14.3%増の2,629,008千円と過去最高の四半期売上を達成いたしました。なお、サブスクリプション会員数の推移は以下のとおりとなっております。

	2025年2月期 第1四半期	2025年2月期 第2四半期	2025年2月期 第3四半期	2025年2月期 第4四半期	2026年2月期 第1四半期
サブスクリプション 会員数の推移（万人） （注2）	21.7	22.4	22.3	21.7	23.2

（注2）各四半期末時点

卸販売においては、主要な販売チャネルであるコンビニエンスストアでの売上が苦戦し、卸販売売上高は1,004,922千円（前年同期比6.4%減）となりました。一方で、スーパーマーケットやドラッグストアにおいては新規展開が進み、新たな顧客接点が拡大いたしました。なお、展開店舗数および店舗当たり売上高の推移は以下のとおりとなっております。

	2025年2月期 第1四半期	2025年2月期 第2四半期	2025年2月期 第3四半期	2025年2月期 第4四半期	2026年2月期 第1四半期
展開店舗数の推移（店舗） （注3）	50,808	50,530	51,676	50,717	50,113
店舗あたり売上高（注4）	6,950	7,630	7,190	7,175	6,590

（注3）各四半期末時点

（注4）当該四半期の平均。1店舗あたりの月間売上 = リテールチャネル（卸販売）全体の月間売上/展開店舗数

他社ECにおいては、「BASE YAKISOBA」シリーズが好調に推移し、売上高は248,667千円（前年同期比10.2%増）となりました。

海外事業においては、当面はリソースをアジア圏に集中する方針を明確にし、新たに韓国でも事業を開始しました。認知拡大のため、香港卸チャネルの展開に注力した結果、チャネル間の単価差により売上高は一時的に減少しましたが、販売袋数は前年同期比で増加しており、顧客基盤は着実に拡大しております。その結果、海外事業全体の売上高は54,567千円（前年同期比3.1%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は3,945,887千円（前年同期比7.7%増）、営業損失は79,295千円（前年同期の営業損失は437,684千円）、経常損失は80,296千円（前年同期の経常損失は436,781千円）、四半期純損失は99,971千円（前年同期の四半期純損失は440,530千円）となりました。

なお、当社の報告セグメントにおける「完全栄養食事業」の比率が極めて高く、上記の事業全体に係る記載内容と概ね同一と考えられるため、セグメントごとの記載は省略しております。

（注1） 1食分(BASE BREADは2袋、BASE Cookiesは4袋、BASE YAKISOBAは2個、BASE FOOD Deliは1袋、BASEPancake Mixは1袋と卵Mサイズ1つ、牛乳(成分無調整)100mlを使用して調理した場合)で、栄養素等表示基準値に基づき、脂質・飽和脂肪酸・炭水化物・ナトリウム以外のすべての栄養素で1日分の基準値の1/3以上を含む

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は4,010,519千円となり、前事業年度末に比べ159,209千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が111,325千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債は3,055,791千円となり、前事業年度末に比べ241,339千円増加いたしました。これは主に、広告宣伝活動により未払金が352,121千円増加した一方で、借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金が41,664千円、法人税の納付により未払法人税等が59,438千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は954,727千円となり、前事業年度末に比べ82,130千円減少いたしました。これは主に、新株予約権の行使により資本金が8,940千円、資本準備金が8,934千円増加した一方で、四半期純損失の計上により利益剰余金が99,971千円減少したことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月14日に「2025年2月期 決算短信」で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,983,167	2,094,493
売掛金	775,373	710,619
商品	190,757	215,753
原材料及び貯蔵品	39,192	35,539
未収入金	149,722	167,665
前払費用	115,148	129,450
その他	21,338	21,550
流動資産合計	3,274,701	3,375,072
固定資産		
有形固定資産	168,712	198,687
無形固定資産	4,522	5,964
投資その他の資産	403,373	430,794
固定資産合計	576,608	635,446
資産合計	3,851,309	4,010,519
負債の部		
流動負債		
買掛金	545,131	615,400
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	166,656	124,992
未払金	651,111	1,003,233
リース債務	1,384	1,041
未払費用	161,759	158,222
未払法人税等	69,324	9,885
預り金	51,374	63,995
賞与引当金	22,555	-
ポイント引当金	12,749	11,409
契約負債	375,492	380,896
その他	80,574	10,360
流動負債合計	2,538,115	2,779,438
固定負債		
長期借入金	236,128	236,128
リース債務	5,520	5,520
資産除去債務	34,687	34,704
固定負債合計	276,336	276,353
負債合計	2,814,451	3,055,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,174,857	1,183,797
資本剰余金	2,112,839	2,121,772
利益剰余金	△2,223,569	△2,323,541
自己株式	△27,583	△27,583
株主資本合計	1,036,543	954,446
新株予約権	315	281
純資産合計	1,036,858	954,727
負債純資産合計	3,851,309	4,010,519

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）
売上高	3,664,282	3,945,887
売上原価	1,744,084	1,712,076
売上総利益	1,920,197	2,233,810
販売費及び一般管理費	2,357,881	2,313,106
営業損失（△）	△437,684	△79,295
営業外収益		
受取利息	—	0
受取補填金	1,243	740
為替差益	2,615	1,063
補助金収入	—	1,603
その他	746	940
営業外収益合計	4,606	4,348
営業外費用		
支払利息	3,346	5,263
支払保証料	335	85
その他	21	0
営業外費用合計	3,703	5,349
経常損失（△）	△436,781	△80,296
税引前四半期純損失（△）	△436,781	△80,296
法人税、住民税及び事業税	1,640	3,302
法人税等調整額	2,108	16,373
法人税等合計	3,748	19,675
四半期純損失（△）	△440,530	△99,971

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）
減価償却費	14,042千円	15,107千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	四半期 損益計算書 計上額 (注2)
	完全栄養食事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,664,234	47	3,664,282	—	3,664,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,664,234	47	3,664,282	—	3,664,282
セグメント損失（△）	△414,661	△5	△414,667	△23,016	△437,684

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損失（△）は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 調整額は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費になります。

II 当第1四半期累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	四半期 損益計算書 計上額 (注2)
	完全栄養食事業				
売上高					
外部顧客への売上高	3,937,165	8,721	3,945,887	—	3,945,887
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,937,165	8,721	3,945,887	—	3,945,887
セグメント利益又は損失 (△)	△52,363	2,229	△50,133	△29,161	△79,295

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 調整額は、各セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費になります。